

実施報告書－1

令和 5年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 世田谷区

学校名 世田谷区立旭小学校

1 事業目的 協議会名 旭の庭わくわく隊

校庭芝生の維持管理を地域が主体的に実施していくため、旭小学校に関わる地域の集まりとして「旭の庭わくわく隊」を設立した。「旭の庭わくわく隊」では、旭小学校の保護者や地域の方々に旭小学校の芝生に対して関心を持っていただき、芝生の維持管理への積極的な参画や芝生を利用した地域の活性化のため、東京都の推進する「校庭芝生化地域連携事業」を利用して行事の企画運営を行う。

2 主な取組と成果

令和5年度は、コロナウィルス感染症の5類移行に伴い、コロナ流行前に実施していたイベント類の企画の復活を企画してきた年でした。  
なかでも、9月に実施した「芝生の上で映画会」は、参加制限を撤廃し児童、保護者合わせて約550名が参加して開催する事が出来ました。またスポーツイベントも、「芝生の上でドッジボール」を2回、「芝生の上でキンボール」開催しました。  
また、地域で実施してきた芝刈りの回数は、年間30回程度実施しました。また、補植のためのポット苗作りと苗植えを、旭小児童の6年生に実施してもらいました。  
スポーツイベントについては、3学期にも芝生を利用した児童の体作りができるイベントを企画しております。イベントの実施などを通して地域の方々に芝生の校庭の良さを実感していただき、芝生の維持管理について、学校関係者や保護者、地域の方々の理解を深める対応を行なっていきたいと考えております。

3 取組内容

1. わくわく隊 定例会実施日 毎月第2土曜日 1会議 12名 年間12回  
対象者:旭の庭わくわく隊隊員(PTA副会長、PTA芝生担当。校長、副校長、少年スポーツ団(サッカー)芝生担当、少年スポーツ団(野球)芝生担当、青少年委員、校庭開放委員、常任委員)  
内容:芝生管理作業として芝刈りなどの計画と日程調整、イベントの企画、運営などについて検討を行っています。

2. ポット苗植え実施日 7月8日  
対象:6年児童 ボランティア保護者 合計 約70名  
内容:6月にタネから育てた、ポット苗を利用して、芝生の補植の実施しました。  
保護者がサポートし、児童が自ら補植を実施しました。



3. 芝生の上で映画会実施日 9月9日  
対象:旭小児童、保護者 合計 約550名  
内容:校舎の壁をスクリーンにし、大画面で映した映画を鑑賞する映画会を実施しました。  
9月の一番状態の良い芝生の上で座ったり寝転んだりして、映画を楽しみました。



4. 芝生の上でドッジボール 実施日 10月7日、14日(2日開催)  
対象:旭小児童 合計 約20名  
内容:芝生の上にマーカーを置き、世田谷ドッジボール審判員の方にコーチしていただき、ドッジボール教室を開催しました



5. 芝生の上でキンボール 実施日 12月9日  
対象:旭小児童 合計 約40名  
内容:季節外れの温かい日に、元全日本の選手、大学のクラブの所属している学生の方にコーチしていただき、キンボール教室を開催しました。



6. 今年度の今後の予定  
3学期に以下のイベントを予定。  
・芝生の上でかけっこ

4 今後について

旭小の芝生は敷設以来10年を過ぎ、既に在校生と保護者にとって、日常的に利用できる施設として定着してきたと考えています。  
今後は、令和5年度に実施してきた行事を一過性とせず、継続して実施していくことで、芝生を小学校と地域コミュニティの活性化ツールとして、管理面での関わりと、イベント利用などに活用していきたいと考えています。